

【事務事業調査】

事務事業名	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー活用事業費			予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
					10-01-02-003-03-01
担当部課	こどもみらい課	担当	学校教育担当	事業の分類	既存事業
		サブリーダー	斎藤雅人		

事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	現在学校は不登校の相談や配慮を要する児童生徒への対応等で、日々相談対応に追われているため、専門的知識を持つスクールカウンセラーと福祉方面との連携を含めたスクールソーシャルワーカーが学校を巡回しての相談等に対応する。また、就学児を事前調査して、学校入学後の配慮児への早期対応が可能となる。	不登校対策は早期発見・早期対応が重要であり、様々な悩みを抱えた児童生徒・保護者、教師等がカウンセラー・ソーシャルワーカーとの相談において適切なアドバイスをしたり、病院等幅広い分野の関係機関と連絡調整し、学校へ、家庭へ、個人へ、教師へ支援をすることができる。20年度にはソーシャルワーカーによるアウトリーチを始め、ひきこもりがちだった生徒への対策がとれ、年々不登校の発生率は減少している。
実績		

活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
相談件数	660件		

事業費(計画)

番号	細 節	金 額	積 算 根 拠
1	報酬	5,196,000	スクールカウンセラー1名・ソーシャルワーカー1名 216,500円×12月×2名
2	消耗品	50,000	カウンセリング用専門図書及び検査用品等
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		5,246,000	

事業費(実績)

番号	細 節	金 額	特 記 事 項
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		0	

事業経費

		計 画	実 績	特 記 事 項
予 算	当初予算額	5,246,000		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	5,246,000		